　交流試合要項

１、主旨・目的

　　春の全国中学生ハンドボール選手権大会の開催と同時に、交流試合を開催し親善と友好を深めながら競技の技能・技術の向上をはかり、中学生の健全育成の良き機会とするために本交流会を開催する。

２、主　　催　　春の全国中学生ハンドボール選手権大会氷見市実行委員会

３、主　　管　　春の全国中学生ハンドボール選手権大会氷見市実行委員会

氷見市ハンドボール協会

４、期　　日　　平成３０年3月２５日（日）～２７日（火）

５、会　　場　　窪小学校、西條中学校、北部中学校、Ｂ＆Ｇ体育館、

氷見市ふれあいスポーツセンター

６、競技規則　　①平成２９年度（公財）日本ハンドボール協会競技規則による。

②審判は、相互審判にて行う。

③試合球は、持ち寄りとする。

７、参加資格　　第１３回春の全国中学生ハンドボール選手権大会参加チーム及び、

　　　　　　　　ホストチーム（県内中学チーム）も参加

　　　　　　　　※敗戦前でも参加可能

　　　　　　　　※選手権参加チームの帯同チーム（対戦カードに空きがある場合参加可能）

８、運営方法　　資料①参照

９、宿泊先　　第１３回春の全国中学生ハンドボール選手権大会の宿泊先にて宿泊する。

10、申し込み　　交流試合への参加申し込みは、第１３回春の全国中学生ハンドボール選手権大会必要書類内の交流試合申し込み意向調査表に必要事項を記載し参加申込締切まで送付する。春の全国中学生ハンドボール選手権大会の組み合わせをみて、大会当日に最終申込書を大会本部へ提出する。（資料②参照）

1１、問合せ先　　〒935-0025富山県氷見市鞍川43-1

氷見市ふれあいスポーツセンター内

春の全国中学生ハンドボール選手権大会氷見市実行委員会

TEL　0766―74―8502　　FAX　0766―74―8501

携帯電話（大会中）：090-8264-7948、090-8264-7951

E-mail:　haruhand＠p1.cnh.ne.jp

資料①

『交流試合詳細内容』

※試合時間は、ウォーミングアップ５分　前半１５分　休憩５分　後半１５分の　　４０分間とする。試合と試合のインターバルは、５分とする。

※実行委員会より指定された会場にて指定されたチームと交流試合要項にのっとり交流試合を行う。

※対戦相手組み合わせ方法は、正式参加申し込みを参考に実行委員会事務局にて振り分けする。

『夜間開放内容』

◎交流試合を行うか、練習を行える環境を提供する。ただし、実行委員会へ正式申し込みし、認められたチームに限る。

◎交流試合は、なるべく各チームで対戦相手チームを決定し申し込み願います。両チームの責任者の方が大会期間中であること、夜の時間帯なので選手管理が可能かを確認したうえで行ってください。対戦相手が見つからない場合は事務局にて調整を行います。

《時間帯》

・交流試合時間表の☆印の時間帯（資料③参照）

※注意事項

・公共の体育館を使用するので土足、内履きの区別など十分に注意願います。

・夜間開放は、夜の時間帯ですので、選手の健康管理には注意願います。

・宿舎と夕食、お風呂の時間などの連絡を密にとってください。

資料②

『参加申し込みのながれ』

2月上旬締切り

春の全国中学生ハンドボール選手権大会申し込みと同時に実行委員会へ交流試合意向調査表にて参加申し込みする。

　　　　　　　　2月中旬抽選会

　大会中

春の全国中学生ハンドボール選手権大会開催中に、大会本部へ最終参加申し込み用紙、または、電話にて申し込みをする。

※交流試合最終申込書は、代表者会議でも配布する。

※当日参加は、交流試合開始2時間前より申し込み可能となる。

※翌日より参加の申し込み締め切りは、原則２０：００までとする。

交流試合

実行委員会大会本部よりチーム代表へ連絡し各会場にて交流試合を行う。

「連絡方法」

※当日参加は、早急に調整しチーム代表へ連絡する。

※翌日より参加は、２１：００までに実行委員会よりチーム代表へ連絡する。